

# 狂言をつくらう!



## 普遍「伝統文化をつくる」へのお誘い

教養展開科目「伝統文化をつくるA・B」では、和泉流狂言師小笠原匡先生を中心として千葉県や千葉市と連携しつつ、千葉の伝承をもとにした創作狂言をつくるプロジェクトに参加しています。今年は、12月15日に千葉市文化センターアートホールにて、「千葉の羽衣」を上演する予定です。ぜひ一緒にやってみませんか?

## 具体的には何をやるの?

前期後期を通じて、小笠原匡先生、丸井敬司先生とともに、創作狂言の舞台実現に向けて、さまざまな作業をします。プロの狂言師から直接教えを受けて狂言というものを深く理解することを出発点に、ポスターやチラシのプランニングと制作をします。ワークショップにも参加します。脚本作りから公演まで、舞台作りのプロセスに参加するまたとない機会です。

## こんな人におすすめ!

演劇や舞台芸術に興味がある。お話しを考えるのが好き。歴史や伝説を調べるのが好き。大学時代に社会と関わる経験をしてみたい。色んな人に会ってみたい。イラストを描いたり、工作したりするのが好き。伝統芸能に興味がある。何か楽しいことがしてみたい。 — そんな方、どうぞ集まれ!

\*【CHIBADAI PRESS】No.19「千葉大学が誇る 名物講義!」も見てね!!

初回の授業は4月15日(月)4時限、総合校舎D32

少しでも興味を持ったら、1回目の授業にぜひ参加してみてください。お待ちしております! ご不明な点は、文学部日本文化学科教員 柴・兼岡まで。